

令和3年度

上半期の財政状況

閲覧・図 / 財政課 ☎481-7304



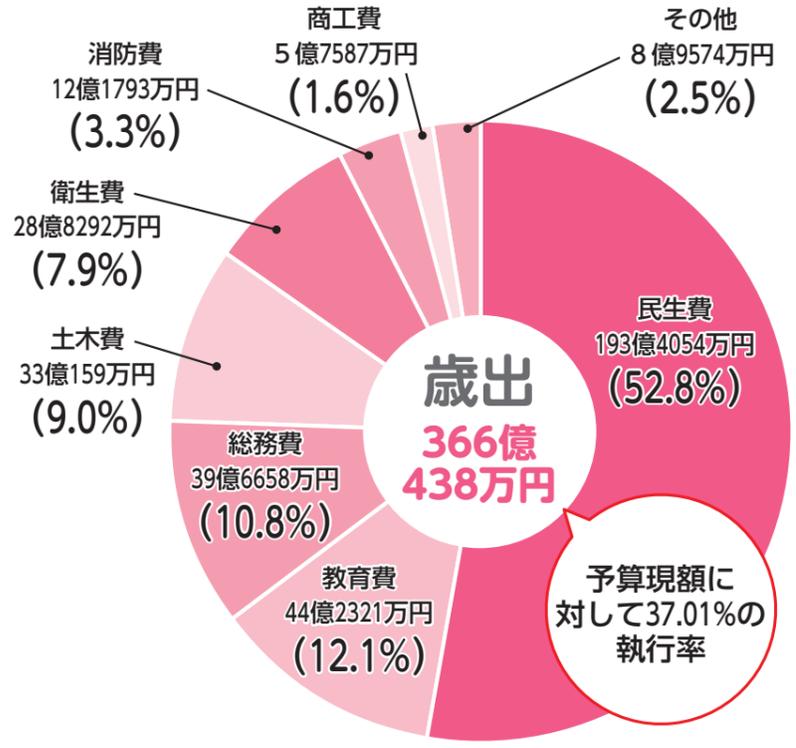
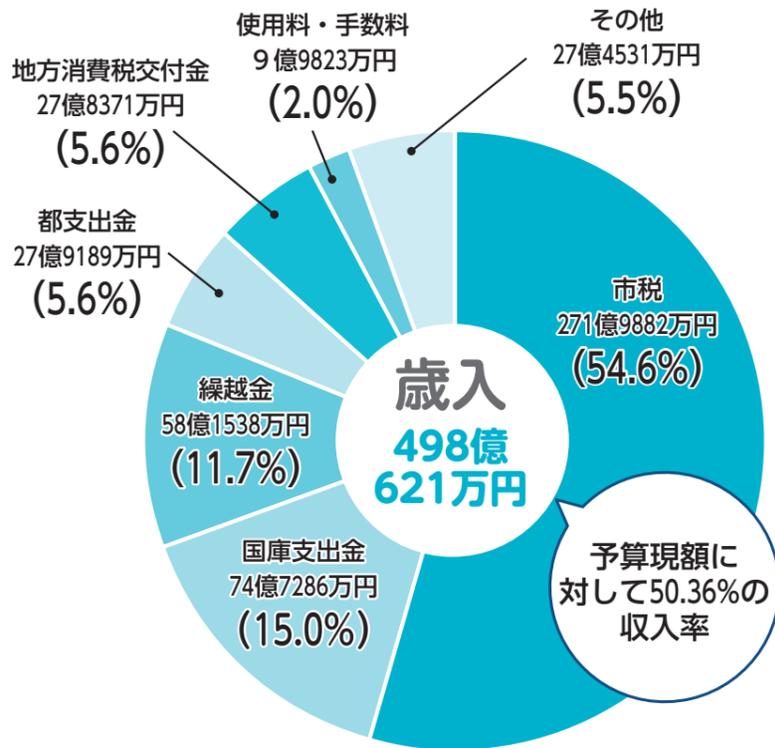
市の財政がどのように運営されているのかをお知らせするため、上半期と下半期の年2回、財政状況と決算状況を公表しています。今号では、令和3年度上半期(9月30日現在)の状況をお知らせします。なお、詳細は市HPでもご覧になれます。

(注)金額は表示単位未満を四捨五入しているため、表記額と合計額が一致しない場合あり

一般会計の執行状況

一般会計 / 市税、補助金、市債を財源に市民サービスの提供、都市基盤の整備などを行う会計
 予算現額 / 当初予算に補正予算による増減や前年度からの繰越事業費を加えたもの

予算現額988億9360万円



市民1人当たりの市税負担額状況

9月30日現在の市税調定額(447億3180万円余)を、人口23万8311人(9月30日現在)で割ると1人当たりの市税負担額は、18万7703円になります。この市税負担額に、支出済額の目的別の割合をかけると、市税が目的別にどのくらい活用されているかが分かります。

議会費 1274円 市議会の運営に関する経費	総務費 2万340円 市役所の運営、文化・コミュニティの振興などに関する経費	民生費 9万9176円 子どもから高齢者までの福祉などに関する経費
衛生費 1万4783円 市民の健康管理、ごみ処理などに関する経費	労働費 178円 市内の勤労者互助会、労働振興などに関する経費	農業費 227円 市内農業の育成、市民農園の運営などに関する経費
商工費 2953円 市内商工業の振興や観光に関する経費	土木費 1万6930円 道路や公園の整備などに関する経費	消防費 6246円 市内の地域防災対策などに関する経費
教育費 2万2682円 小・中学校などの教育関係・スポーツなどの社会教育に関する経費	公債費 2914円 公共施設の建設など多額の支出をするために借入れたお金の返済に関する経費	

特別会計の執行状況

特別会計 / 特定の事業を行うための会計

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
		収入率 (%)	執行率 (%)
国民健康保険事業	212億3698万円	74億9988万円 35.3%	77億8007万円 36.6%
用地	1億6967万円	1億3904万円 82.0%	1億2876万円 75.9%
介護保険事業	171億8444万円	69億1920万円 40.3%	68億1340万円 39.6%
後期高齢者医療	55億5605万円	12億4873万円 22.5%	17億7152万円 31.9%
合計	441億4713万円	158億686万円 35.8%	164億9374万円 37.4%

※収入済額を超過する支出済額(不足額)は、一般会計などの資金を一時運用

公営企業会計(下水道事業)の執行状況

公営企業会計 / 経営内容の明確化などのため、発生主義・複式簿記により収支を把握する会計(資産・負債・資本・収益・費用の増減を伴う全ての取引活動を記録し、貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を作成)

	収入	支出
予算現額	60億289万円	65億1012万円
執行額	27億6598万円	21億5036万円
執行率 (%)	46.1%	33.0%

※執行額は調定額・支出決定額を表す

市債現在高の状況

市債とは、短期間に多額の財源を必要とする事業に充てるため、国・東京都などから借入れる資金で、毎年返済していきます。この市債には、資金を調達することと、事業にかかったお金を後年度へ平準化し、世代間の負担を公平にする効果があります。

●一般会計

区分別	市債残高	構成比率 (%)	区分別	市債残高	構成比率 (%)
土木債	170億5115万円	42.1	消防債	9億6998万円	2.4
教育債	98億6409万円	24.3	減税補填債	6億5007万円	1.6
総務債	40億6159万円	10.0	枠外債	4950万円	0.1
臨時財政対策債	38億1887万円	9.4	減収補填債(特例分)	3186万円	0.1
民生債	21億8119万円	5.4	災害援護資金貸付金債	320万円	0.0
衛生債	18億5483万円	4.6	合計	405億3634万円	100.0

●下水道事業会計

区分別	企業債残高	構成比率 (%)
下水道事業債	69億1457万円	100.0
合計	69億1457万円	100.0